



新人看護師の集合研修の様子

4月



と研修受講の感想



感染予防技術

- ブルーライトで手洗い後の洗い残しを見て、爪と皮膚の間に全く洗えていなかった
- ガウンテクニックの演習を実際に行い理解が深まった

スキンケア（オムツ交換）

- オムツ装着の手順はわかったが、フィットするようにつけるのが難しく練習が必要だと思った
- 良い手技・悪い手技を比較しながら教えていただき、よりスキンケアの重要性を感じることができた



看護事故防止

- 実際に起こしやすい医療事故について、事例などをもとに場面を想定して学ぶことができた
- グループワークでインシデントの原因と対策の確認ができた

与薬の技術（筋注・採血）

- ゆっくり丁寧に助言をもらいよく理解できた
- 実際に人に針を刺すことの難しさや怖さを体感することができた





新人看護師の集合研修の様子 4~5月

看護技術の習得（吸引・膀胱留置カテーテル挿入）

- シミュレーターを用いて挿入の手順や深さを確認することができた
- 教科書には載っていないコツなども教えていただけた



オーラルケア・食事の援助

- 口腔ケアを行う際の歯ブラシの当て方、義歯の清掃の方法が理解できた
- とろみのついたご飯は食べづらく、おいしくなかった



与薬の技術（点滴静脈注射）

- 穿刺から固定まで手順が多くて頭に入りきらず、不安や緊張が強かった
- 触れてみて、血管の弾力性や走行を感じることもできた

12誘導心電図

- 装着部位が曖昧だったが、検査技師さんと一緒に肋骨を指でたどっていくことで理解できた
- 腕に力が入った場合や装着位置を間違えた場合などを見せてもらいわかりやすかった



新人看護師の集合研修の様子 6~10月

4~5月は集合研修で基本的な知識や技術を学びますが、6月以降はそれぞれの部署で専門的な知識技術を学ぶ機会が増えてきます



3ヶ月目のフォローアップ研修（ストレスマネジメント）

- 自分だけでなく他の部署の同期も同じような悩みや焦りを抱えていることがわかり安心した
- 皆からポジティブメッセージをたくさんもらい、元気が出た
- 自分なりの発散方法を見つけ、うまくストレスと向き合いたい



医療機器（輸液ポンプ・シリンジポンプ）

- 機器を実際に取り扱ってみて設定方法が理解できた
- 使用方法だけでなく注意点も理解できた

認知症ケア

- 事例を用いながら対応を考えることができた、かわり方が理解できた
- コミュニケーションの基本が学べた

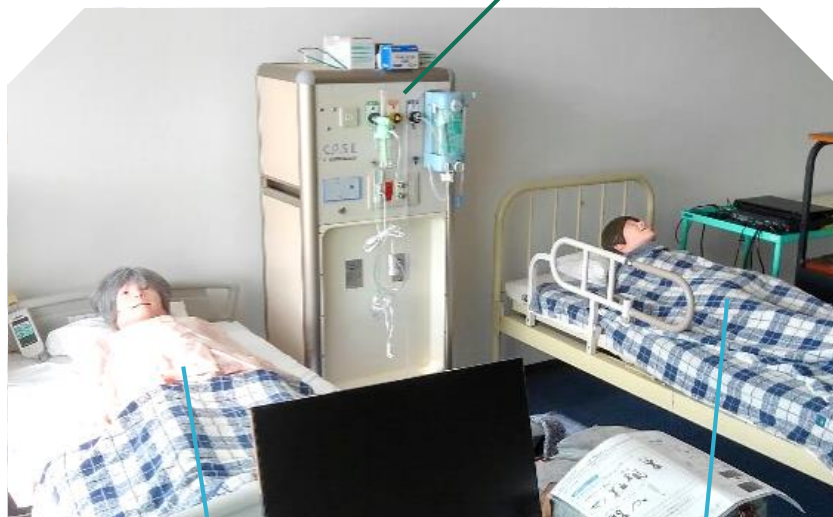


BLS

- 気管内挿管介助は、実際に医師に渡すことを想定して実施したので手順を理解できた
- デモストレーションを見た後に、モデルを使用してBLSと気管内挿管を実際に行ったので、一連の流れが理解できた

当院では、看護技術の習得を支援するために、
さまざまなシミュレーターを準備しています。

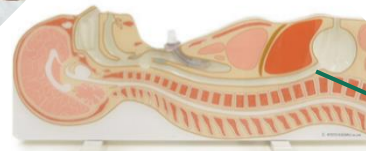
CPS実習ユニット



吸引シミュレーター
『Qちゃん』



経管栄養
ルートモデル



臀部筋肉内注射
モデル



ハイブリットシミュレーター
『SCENARIO』

フィジカルアセスメントモデル
『Physiko』

その他、導尿・浣腸シミュレーター、静脈
注射パット、皮下・筋肉内注射用パット等
があり、いつでも練習ができる環境を整え
ています